

報道関係各位

## － 都市ガスによる冷房の普及が拡大 － ガス冷房が累計 20 万冷凍トン<sup>※1</sup>を達成

平成24年5月24日  
北陸ガス株式会社

弊社では、従来からクリーンな都市ガスによるガス冷房の普及拡大に向けた取組みを進めておりますが、このたび、平成23年度末の累計普及実績が20万冷凍トン<sup>※1</sup>（3,349件）に達しました。これは、一般家庭でご使用の6畳タイプ2.2kWエアコンに換算すると約32万台相当の冷房能力となります。

弊社管内においては、1972年に第1号機が稼働を始めて以来、1986年に5万冷凍トン、1996年に10万冷凍トン、2003年に15万冷凍トンと着実に普及実績を伸ばし、今回の20万冷凍トン達成に至りました。

現在、ガス冷房は、新潟県庁やりゅーとぴあ、朱鷺メッセ、4月にオープンしたアオーレ長岡など新潟を代表する施設をはじめ、多くのホテルや業務用ビルなどに導入されています。

ガス冷房は電気式と比べて電力の消費量が少ないため、夏場の電力ピークカットに貢献し（弊社管内の実績で約20万8千kWに相当<sup>※2</sup>）、節電やエネルギー消費の季節間格差の縮小につながるため、優遇税制や補助金など国からの助成措置の対象になっています。また、都市ガスの原料である天然ガスは、他の化石燃料に比べ燃焼時のCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）やNO<sub>x</sub>（窒素酸化物）などの排出量が少なく、SO<sub>x</sub>（硫黄酸化物）については排出量がゼロであることから、環境に優しい冷房として評価されています。

弊社では、今後も環境に優しいガス冷房の普及拡大を積極的に進めていくことにより、節電や省CO<sub>2</sub>に貢献してまいります。

※1 冷凍トン(Rt)：冷凍機の能力を表す場合に使う単位 1冷凍トンとは、1日(24時間)に1トン・0℃の水を氷にするために除去が必要な熱量で、3.52kW(3,024kcal/h)に相当

※2 弊社管内の実績から日本ガス協会の電力ピークカット効果指標に基づき試算

以上

<お問い合わせ先>  
北陸ガス株式会社  
総合企画グループ 担当 南部  
TEL：025-245-2214

### 「ガス冷房」の普及状況推移

